

平成29年度 看護師のクリニカルラダー関連調査結果

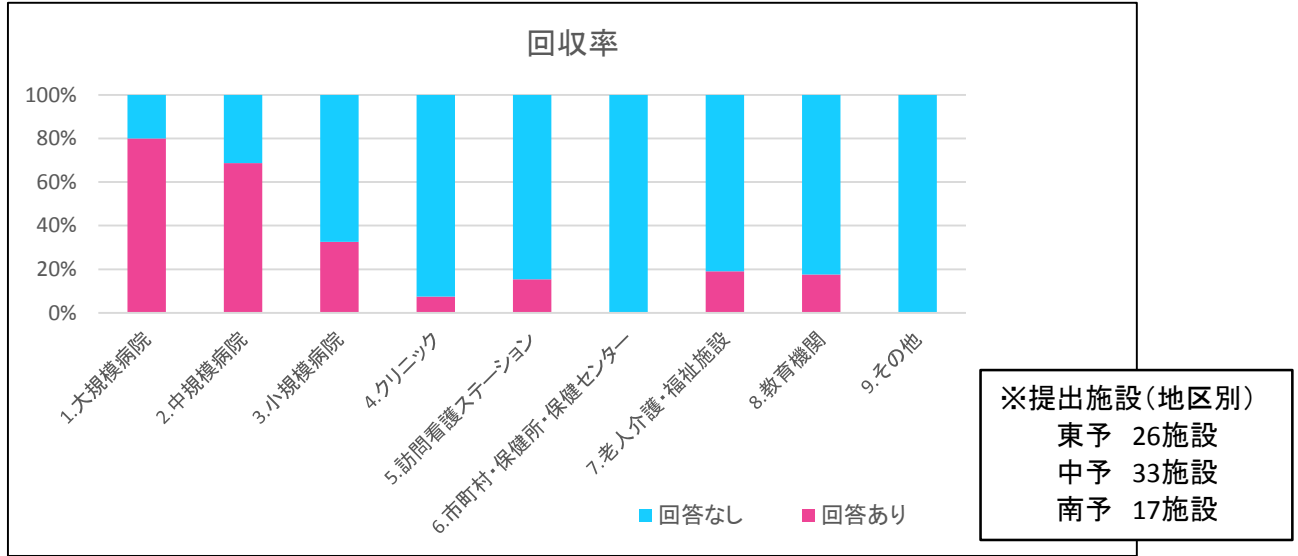
配布施設 255 施設（愛媛県看護協会会員施設）、 回答施設 76 施設、 回収率 29.8 %

***施設規模・種類別**

病院 63 /111 施設（大規模 16 /20 施設、中規模 33 /48 施設、小規模 14 /43 施設）、
 クリニック 2 /27 施設、訪問看護ステーション 4 /26 施設、市町村・保健所・保健センター 0 /26 施設、
 老人介護・福祉施設 4 /21 施設、教育機関 3 /17 施設、その他 0 /27 施設

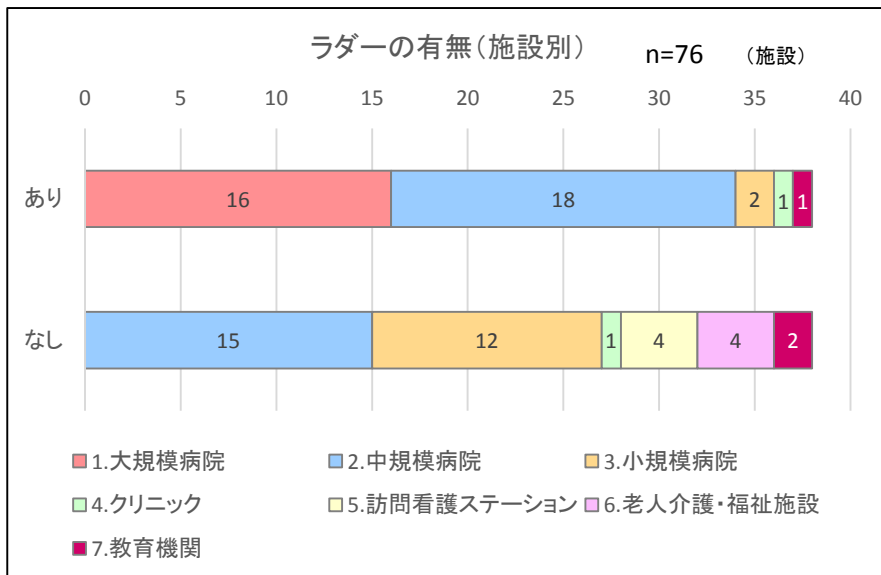
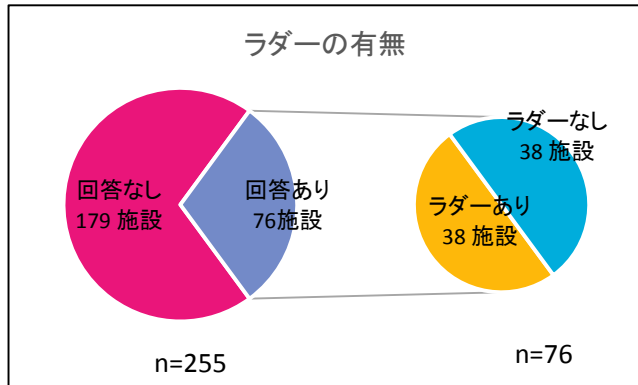
***記入者** 看護部長（または施設長） 40 施設、 副看護部長 14 施設、 看護師長 6 施設、
 主任 0 施設、 スタッフ 10 施設、 その他 5 施設、 無回答1施設

***地区別** 東予 26 /72 施設、 中予 33 /121 施設、 南予 17 /61 施設



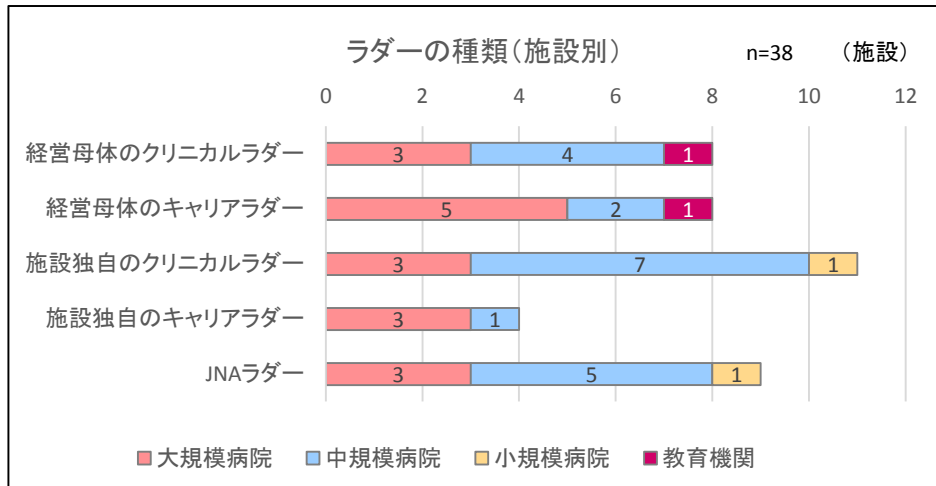
1 ラダーの有無について

ある	なし	(回答数)
38	38	(%)
50.0	50.0	



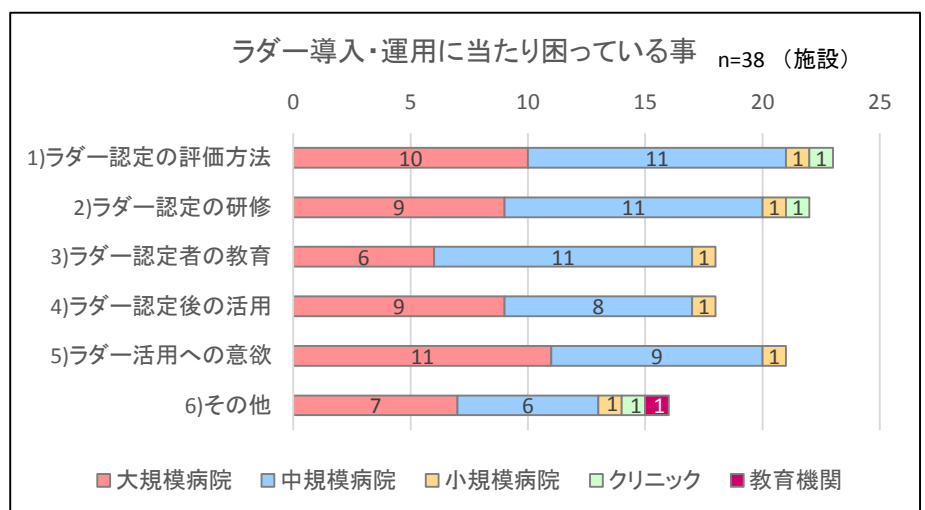
2 ラダーの種類について（複数回答）

ラダーの種類		回答数
1)経営母体で共通するラダーを導入している	(1) クリニカルラダー	8
	(2) キャリアラダー	8
2)施設独自のラダーを導入している	(1) クリニカルラダー	11
	(2) キャリアラダー	4
3)JNAラダーを参考に作成したラダーを導入している		9



3 ラダー導入・運用するにあたり困っている事（複数回答）

項目	回答数
1)ラダー認定の評価方法	23
2)ラダー認定の研修	22
3)ラダー認定者の教育	18
4)ラダー認定後の活用	18
5)ラダー活用への意欲	21
6)その他	16



<内容>

1)ラダー認定の評価方法

- (1) 評価内容や方法
- (2) 評価基準の設定
- (3) 適正な評価

2)ラダー認定の研修

- (1) 研修内容・研修数の妥当性
- (2) 認定者の負担・研修担当者育成
- (3) 施設内での研修企画の限界、院外研修との関連付け
- (4) 管理者への教育

3)ラダー認定の教育

- (1) 院内外の教育システムの構築と活用
- (2) 評価者の育成
- (3) ラダーレベルが高い段階の認定

4)ラダー認定後の活用

- (1) 活用方法の模索
- (2) ラダーと評価・活動が連動する仕組み作り

5)ラダー活用への意欲

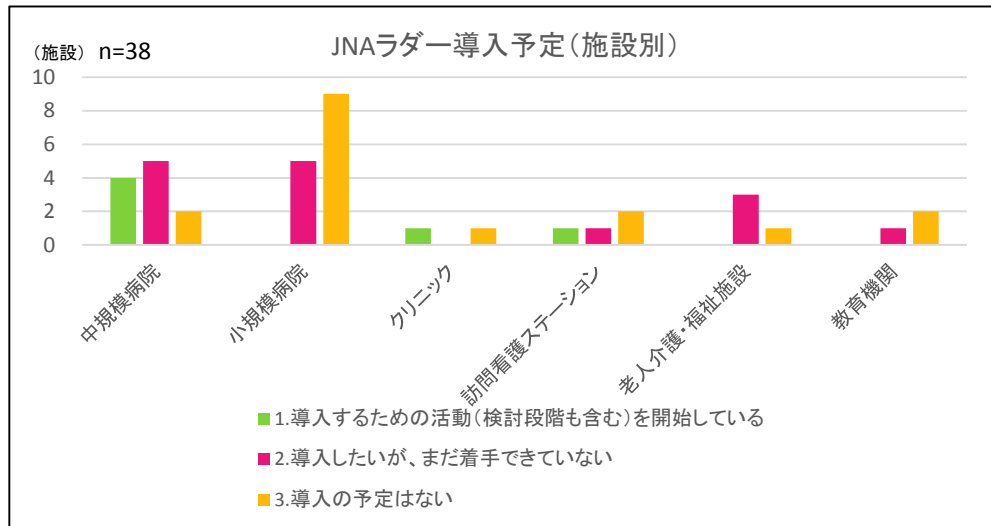
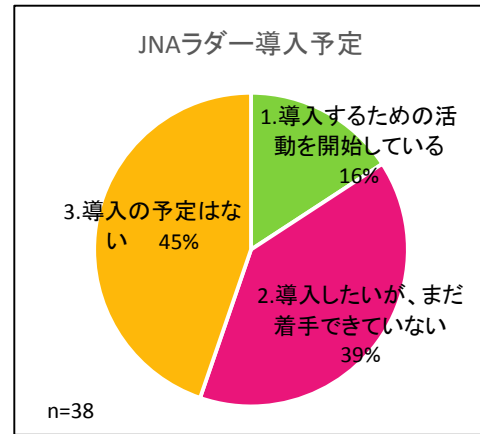
- (1) ラダーによるブラッシュアップへの関心
- (2) モチベーションの維持

6)その他

- (1) 導入開始による問題
- (2) 現ラダーとJNAラダーとの照合
- (3) 体制作り
- (4) ラダー活用への働きかけ
- (5) 管理者のラダー運用
- (6) ラダーの内容
- (7) 中途採用者への対応

4 Q1で「いいえ」と回答された方でJNAラダーの導入予定について

	回答数	%
1. 導入するための活動（検討段階も含む）を開始している	6	15.8
2. 導入したいが、まだ着手できていない	15	39.5
3. 導入の予定はない	17	44.7



5 ラダー導入・運用にあたり 愛媛県看護協会への要望について

<研修企画に関する要望>

- ・ラダー導入や運用状況、問題点などについて情報交換や意見交換。(4)
- ・事例報告会。(4)
- ・クリニカルラダー、キャリアラダーについて
- ・JNAラダーについて
- ・評価方法、評価基準、研修、教育について
- ・ラダーの活用について
- ・メリット、デメリット、導入中の矛盾。
- ・ラダーについての経緯や活用等について中堅看護師を対象の研修。
- ・管理者向けの研修。
- ・指導者育成のための研修。
- ・レベルに必要な研修企画。
- ・JNAラダーに応じた研修を愛媛県看護協会の研修の一部組みこんでほしい。
- ・中小規模施設対象のラダー研修。
- ・訪問看護管理者の研修。
- ・教育にたずさわる実践能力も段階的に含んでいただきたい。
- ・看護教員又は、臨床指導者のためのフォローアップ研修が欲しい。
- ・当院の年間計画を1～2月にたてているため、看護協会の研修とリンクしようとしても間に合わない。

<ラダー活用に向けての支援について>

- ・今、手さぐりで導入準備をしていますが、当院にあった方法など相談にのってくださいと、安心して自信を持って導入できる。相談窓口を設置していただきたい。よろしくお願いします。
- ・日本看護協会主導により、(JNAラダー)幅広く各施設に広まるような支援があればと思います。
- ・自施設でラダー運用の問題点見直しについてご指導いただけましたら有難く思います。
- ・具体的などりくみや運用について研修会を開催していただくか、評価表の具体的なものがテキストとしてあればよいと思います。

【結果及び考察】

・大規模病院ではほとんどの施設が、中規模病院では半数以上が何らかのラダーを導入・運用していた。導入しているラダーの種類については施設独自の臨床ラダーを導入している施設が最も多く、次いでJNAラダーを導入している施設が多い結果だった。今回の結果で県内の施設の中でJNAラダーが活用されていることが分かった。また導入していない施設のうち半数以上が導入したいと回答しており、県内の看護職の中でJNAラダーへの関心が高いことが分かった。

・ラダー導入・運用に当たり困っている事では、ラダー導入している施設が1)から6)までの様々な課題を抱えていることが分かった。その内容や協会に対する要望を踏まえると、ラダー導入している施設に対しては、導入後の評価、研修企画、教育システムの構築、評価者の育成、認定後の活用に関する研修の企画・開催。モチベーション維持やラダーの活用方法に関しては、導入している施設同士の情報交換できる交流会、事例報告会などを開催する必要がある。また、JNAラダーの学習内容を紹介することで、施設内教育や教育計画全体の見直し等に活用してもらおうことができると考える。

施設内で必須研修を企画するのは難しい施設に対しては、日看協のインターネット配信研修の活用推進を図り、当協会においても教育計画を見直し、ラダーに活用できる研修の企画が必要である。

・ラダーを導入していない施設のうち55%が導入するために活動しているもしくは導入したいがまだ着手できていないと回答しており、導入したいと考えている施設が多いことが分かった。導入できない理由としては、知識不足、人員不足、研修が行えない等があり、それらの施設に対しては、JNAラダーの基本的な知識の部分の研修、メリット等の内容の研修を開催してはどうかと考える。導入する予定のない施設に対して

・この結果から、課題解決を支援する対策として、1～5の＜対策＞を考えた。まずは、今年度教育計画を8月の教育委員が企画を始めるまでに見直しすることと、日看協が作成したDVD研修の企画を検討している。

＜課題解決に向けての対策＞

- 1.教育計画の見直し(研修分類、学習段階等)
- 2.ラダーに関する研修の企画・開催(ラダーレベルに応じた必須研修、研修担当者向け研修、交流会、事例報告会等)
- 3.日看協のインターネット配信研修の紹介
- 4.JNAラダーの活用推進(学習内容、訪問看護ステーション・高齢者介護施設の実践例等の紹介、DVD研修)
- 5.相談窓口の設置